

井原市 市民活動センター

つどえ〜る通信

《発行所》
 井原市市民活動センター
 715-0019 井原市井原町352-1
 TEL0866-62-9090 (FAX兼)
<http://www.ibara.ne.jp/~katudou/>
 E-mail:katudou@ibara.ne.jp
 編集/NPO法人市民交流ネットワーク井原

つどえ〜る手話体験講座が7月7日、井原市視聴覚障害者協会並びに井原手話サークルの協力で開かれました。講師は鳥越裕子氏と片山久美子氏。最初に挨拶などの日常会話を復習し、向き合っの手話も体験。

「意義深い内容」

つどえ〜る手話体験講座



2回目の8月4日(写真上)は「分かる」「分からない」といった一般的な用語も学習しました。和やかな講座を終えた約30人は「交流が深まる意義深い内容でしたね」などと笑顔を浮かべ、感想を述べ合っていました。

骨格標本や木彫りの鳥、本物の卵が入った巣箱も展示されました



井原野鳥倶楽部

お部屋でバードウォッチングⅡと題した井原野鳥写真展と併せた今

鳥倶楽部主催の野鳥セミナーが7月6日、つどえ〜るで開かれ約20人が受講しました。同倶楽部は市政70周年記念事業に市の鳥制定を提言。市民投票の結果、メジロに決まりました。

この日の交流イベントは午前10時に始まり、最初は全員の自己紹介。続いて3台の卓球台を使いみんなで卓球を楽しみました。

「みんな何を考えているのかな…」をテーマに「せ」では、県吹奏楽コンクール金賞や孫の成長を感じた、小さな幸福



まちづくり支援員 矢本大也さん招く

身近な事柄を気軽に話し合う雑談交流会が8月10日、つどえ〜るで開かれ高校生を含む井原市民22人が参加しました。

初の雑談交流会

どが付箋に記されています。



矢本大也さん

続いて「私がやってみたいこと」「井原にあってほしいな」では、空き家対策、若者が集える場所を求める声も。最後に矢本さんは「まちづくりは話し合い・雑談のできる場が大切」と強調。菊地章さん(市民活動推進課)は、仲間を一つ踏み出す「志縁」の取り組みや、市の補助金活用を勧めました。

楽しいひととき

地域交流会に40人

つどえ〜るで8月1日、地域交流会を開き約



40人が参加しました。(写真左)

この日の交流イベントは午前10時に始まり、最初は全員の自己紹介。続いて3台の卓球台を使いみんなで卓球を楽しみました。

初めてラケットを手にする子どももいましたが、握り方や振り方などを指導者の内田博さんや藤井真由美さんらに教わりながら約1時間、基礎練習や多球練習を体験しました。井原クラフト会との交流は手芸。同会のメンバーが事前に編んだ金魚へ目や尾びれを貼り付け、ひもで繋ぐと出来上がり。色鮮やかなコースターの作り方も教わりました。



鳥セミナー実施

つどえ～る登録36団体

- (☉はNPO法人 氏名は代表者)
- 備中西商工会青年部美星支部 (酒井 良樹)
 - ☉まちづくり岡山ネットワーク (山木 一郎)
 - さくらの家 (井上 知恵)
 - 樺の杜塾 (藤井 護)
 - 鳥羽踊り保存会 (佐藤 和行)
 - 井原町まちづくりの会 (落合 政満)
 - ☉はっぴいひろばとまとさん家 (伊達 静夫)
 - ☉井原はばたき会 (坂本 忠徳)
 - 井原アローズジュニア (高村 誠)
 - ボランティアガイド井原 (北川 有紀)
 - 井原備中神楽保存会・小中学生伝承教室 (藤井 和海)
 - 倉掛自治連合会 (増成 実)
 - 井原市文化協会洋画部 (妹尾 均)
 - 井原スポーツ少年団BBC (高木 繁光)
 - たかやランニングクラブ (高木 完二)
 - 井原ライトクラブ (三宅美恵子)
 - 井原市グラウンドゴルフ協会美星会 (田辺 建一)
 - 猪清サロン スミレクラブ (佐藤 誠)
 - 井原手話サークル (細羽 俊廣)
 - サロンあすは (森 典子)
 - ☉あんしん (大郷 隆久)
 - やさい塾 (井上 輝彦)
 - めだかの集い (丸山 敬介)
 - 井原笑いヨガ・キラキラ (畑地 泉)
 - 倉掛パソコンクラブ (小倉 康定)
 - ☉よしいかけはし (河合 恭廣)
 - 一般社団法人 未来野良 (野中 裕)
 - 青野走ろう会 (三村 嘉勝)
 - 井原まち歩きの会 (藤井 莞二)
 - 県の里まちづくり推進協議会 (岡田 章文)
 - 森近連平を語る会 (森山 誠一)
 - 井原ゴルフキッズクラブ (西山 徳之)
 - 音楽療法で若返り教室 (野宮 弘恵)
 - 井原野鳥倶楽部 (藤井 聖三)
 - 一般社団法人 m i m o z a (橋本 恭子)
 - ☉市民交流ネットワーク井原 (渡辺 研一)

8月4日の開会式と練習に続き、初日9ホール(雷のため)と最終日18ホールの合計打数(上位3人)で競いました



第1回U15全国ジュニアアスリートゴルフクラブチーム選手権が8月4～6日、栃木県日光市のピートダイゴルフVIPコースで開かれ9チームが参加、井原ゴルフキッズクラブ(岡山県予選1位)は4人が出場し、7位の成績を収めました。小中学生が同じ距離で競う招待試合で、井原チームには厳しい条件でしたが果敢にチャレンジし、立派に戦いました。他県チームの多くは中

招待試合

全国大会で7位

井原ゴルフキッズクラブ

学生選抜チームを結成していましたが、ルール上の問題ありません。今後の対応を検討したいと考えています。大会本部側

も次回以降、協議することでした。今回気付いた点は、大会関係者や選手がよくあいさつをされていたことです。ジュニアゴルフの世界も一般社会同様、礼儀を重んじることの



大切さを身に付ける必要性を感じました。(文・井原ゴルフキッズクラブ代表・西山徳之)

◇ 《全国大会出場者》 ◇

橋本優那(中2)	40	80
佐藤夕葵(中2)	38	82
清原俊友(小5)	46	88
黒川紗羽(小5)	49	96

フラダンスの女性描く 文化協会洋画部 人物写生会



井原市文化協会洋画部(妹尾均部長)が8月18日、つどえ～るで毎夏恒例の人物写生会を開き、部員ら12人が参加しました(写真)。

今年のモデルは井原フラダンス教室・ナーメレオカナハレ(森の歌)の本井美也子さん。フラダンス衣装でベンチへ座りポーズが決まると写生開始です。部員らは20分間描いて10分間休みながらキャンパスに向かい、個性豊かな技法と色彩感覚で筆を走らせ、作品を仕上げていきました。

■つどえ～る写真コンテスト

「あのとき」をテーマに2024つどえ～る写真コンテストを実施します。

◇ ◇

応募規定：井原市内在住か勤務の方に限り2点以内。応募費無料。2024年1月1日～11月30日に井原市内で撮影されたもの。

応募受付：10月1日～12月1日
発表表彰：審査結果は12月上旬。
※金賞1点・銀賞2点・銅賞3点 特別賞5点以内(副賞あり)

作品展示：12月12日～1月12日
主催：井原市市民活動センター 井原市井原町352-1 電話62-9090
※詳しくは募集要項をご覧ください。



■NPO法人あんしん講演会

法律分野並びに人々の安心・安全活動等を展開しているNPO法人あんしんが7月20日、つどえ～るで講演会を開催しました。

このたびの講師は社会福祉士・介護福祉士・介護支援専門員・色彩セラピイインストラクターとして活躍中の鎌田舞氏。

「幸せに生きるための八つの価値観の違いについて考えてみませんか」と述べ、エゴグラムという心理学理論に基づく交流分析テストを実施しました。



社会福祉士の鎌田舞氏

つどえ～るご利用メモ

【1階】使用無料
交流コーナー・ミーティングコーナー・情報コーナー・作業コーナー・パソコンコーナー・展示コーナー・ミニ会議室
注) コピー印刷等は実費が必要です
注) 本施設は公益的事業以外の目的には使用できません。詳しくは事務局へ
注) 倉庫の使用はご遠慮願います
注) ゴミは各自お持ち帰り願います

【2階】有料会議室(机15・椅子30)

9:00～17:00	1時間	200円
17:00～21:00	1時間	300円

冷暖房は1時間 100円

【休館日】月曜日、祝日、年末年始
注) 月曜日が祝日の場合、翌日の火曜日は休館
注) ご利用には事前の申し込みが必要

